

ASAHI DXビジョン

ワクワクする未来をカタチに

デジタル変革を通じて企業価値を高める

私たちを取り巻く社会や事業環境は、デジタル技術の急速な進展とデータ活用の高度化により、産業構造や働き方そのものが大きく変化する転換期を迎えています。企業には従来の延長線上にない変革を自ら起こし、デジタルを基軸とした新たな価値を継続的に創出していくことが求められています。

当社はこれまでも、DXへの取り組みを進めてはいますが、この急速な外部環境の変化に対応するべくデータ、AI、クラウドといったデジタル技術を積極的に取り込み、業務プロセスや意思決定、さらには事業の在り方そのものの変革を進めていきます。属人的な判断や経験値に委ねられてきた領域をデータで補完・高度化することで、迅速かつ的確な判断を可能とし、より高い付加価値の創出と社会課題の解決につなげていきたいと考えています。

私たちが目指すDXとは、単なるデジタル化ではなく、デジタルを前提として業務や意思決定の在り方を見直し、社員一人ひとりの創造性を引き出すことで、企業価値を高めていく取り組みです。

こうした考えのもと、当社はデジタルと人の力を融合させ、社会に新たな価値を提供し続ける企業として、持続的な進化を遂げてまいります。



代表取締役社長 高須 康有

デジタルと人の力で、 社会に新たな価値と 持続可能な未来を

朝日工業社グループはDXを推進することで、情熱と技術を融合し、デジタルを通じて社会インフラの未来を創造します。
私たちはDXの推進によって、変化に強く、
環境と共生する社会づくりに貢献し、
これからも信頼される企業であり続けたいと考えています。

「ASAHI-VISION 2050」に基づくDXビジョン

長期ビジョン「ASAHI-VISION 2050」では、“ワクワクする未来をカタチに”というスローガンのもと、社会課題の解決と持続可能な成長を目指しています。本DXビジョンは、その中核を担うデジタル変革(DX)における10年間の基本構想です。私たちにとってDXとは、単にデジタル技術の導入を目指すことではなく、社員の創造力を引き出し、お客様・社員・社会との関係性を再構築することへの挑戦を意味しています。



DXを通じて実現したいこと

私たちは、社会やお客様、取引先などあらゆるパートナーとともに成長し、企業価値を高めながら、持続可能な未来を築きます。
そのためにも、デジタルと人の力を融合させ、業務や仕組みの在り方を根本から見直し、これまでにない価値を創造します。



お客様・取引先・
パートナーにとって

**確かな技術と信頼で、
ともに新たな価値を創る**

最先端のデジタル技術と現場で培った
確かな技術力を融合し、より高品質で効率的、
かつ柔軟なソリューションを提供します。

お客様や取引先とともに
新たな価値を生み出し、
長期的な信頼と共創の関係を築きます。



社員にとって

**情熱と誇りをもって挑戦し、
進化し続ける組織へ**

DXを通じて、業務の在り方を見つめ直し、
社員一人ひとりが創造力と技術力を
最大限に発揮できる環境を整えます。

挑戦と学びを重ね、
誇りをもって成長できる職場をつくり、
ともに未来を切り拓きます。



社会にとって

**先進技術で、より持続可能で
安心できる社会を**

革新的な技術開発を通じて、
資源の有効活用と環境負荷の低減に
取り組みます。

社会全体の持続可能性を見据え、
次世代に誇れる
クリーンでスマートな未来の実現に貢献します。

朝日工業社グループのDX戦略

朝日工業社グループが推進するDX戦略は、「業務そのものを見直し、新たな価値を生み出すための変革」であると言えます。

デジタル技術と人の力を融合させ、施工現場、業務プロセス、意思決定、人財育成に至るまで、全社的に変革を進めることで、企業価値と競争力を高め、持続的な成長を実現します。

その実現に向け、以下の4つの領域でDX戦略を推進します。

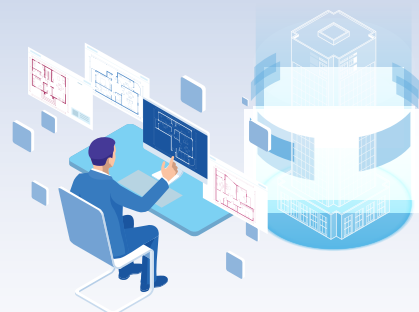
DX戦略の推進においては、社長直轄の経営統括グループ内に設置されたDX推進室が担当し、全社を横断的に連携・推進する体制を整えています。



DX戦略〈4領域別取り組み〉

施工DX

現場革新と 安全性の高度化



最前線である施工現場にデジタル技術を取り入れ、
施工管理・安全管理の高度化を図ります。

AI・IoT・モバイル技術を活用して、
現場状況のリアルタイム把握や品質の見える化を推進します。

業務の効率化と省力化を実現し、
より安全で確実な施工体制を築きます。

業務プロセスDX

管理業務の標準化と 自動化による 業務変革の実現



AIやRPAなどのデジタル技術を駆使し、
管理・間接業務の自動化と標準化を推進します。

業務プロセスを根本から見直すことで、
効率化にとどまらず、付加価値を生み出す体制へ転換します。

生産性向上と迅速な意思決定を実現し、
組織全体の競争力を高めます。



データ活用DX

情報活用による 迅速かつ的確な 意思決定



全社でのデータ連携とビッグデータの分析基盤を整備し、
リアルタイムな経営判断と現場支援を実現します。

情報の一元管理により、部門間連携を強化し、
よりスピーディーで的確な意思決定を推進します。

データを活かして企業競争力を高め、
お客様・社会への提供価値を向上させます。



人財育成DX

人の力を活かした 変革推進力の育成



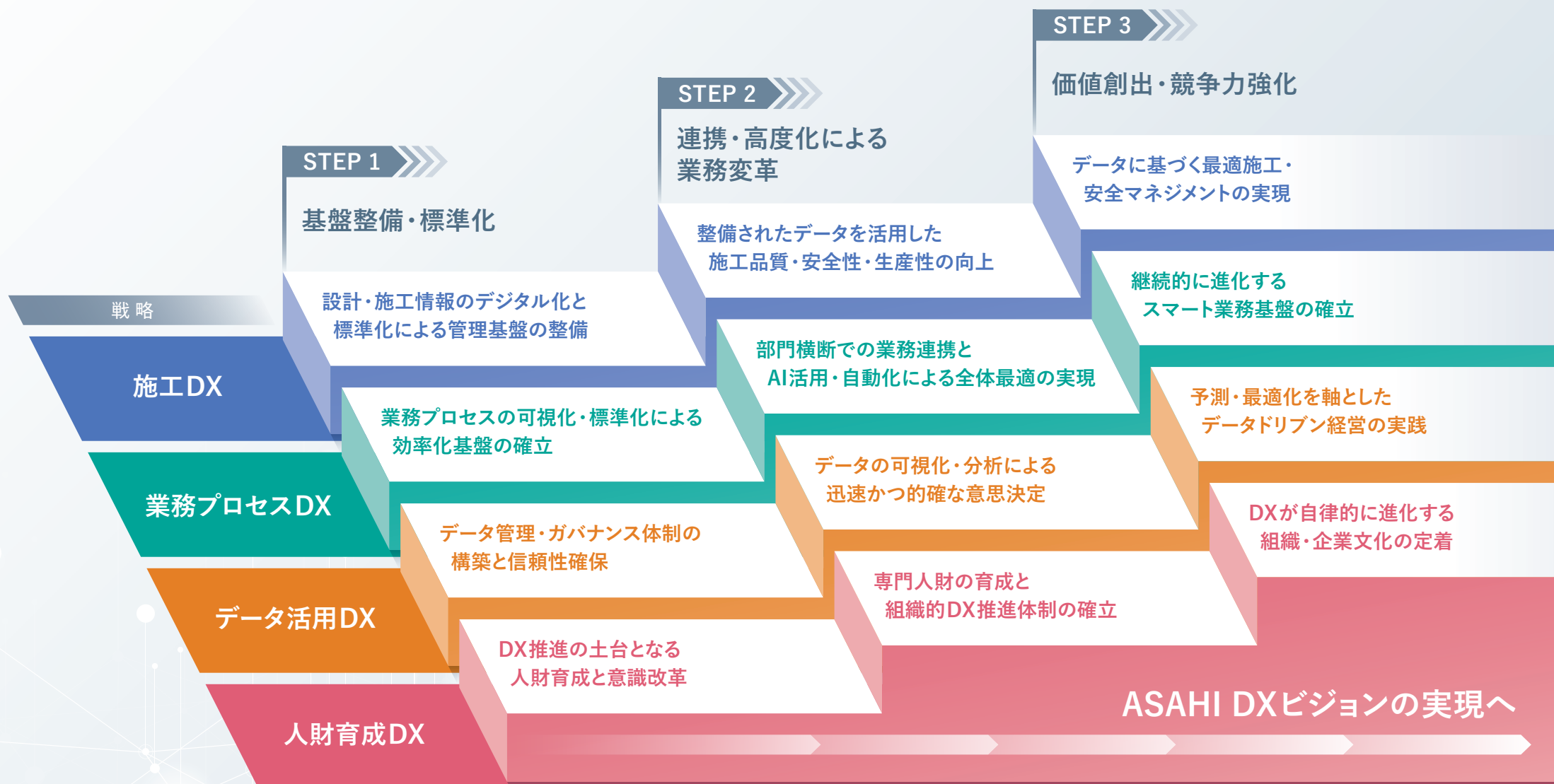
DX推進に必要なスキルや業務改善を自ら企画・実行できる力
を定義し、目指すべき人財像を明確化します。

経営層から全従業員まで、それぞれの役割やスキルに応じた
デジタルリテラシー教育と実践研修を展開します。

挑戦を恐れず学び続ける文化を醸成し、
社員が自ら変革を生み出す組織を目指します。

ロードマップ

ASAHI DXビジョンの推進にあたっては、「ASAHI-VISION 2050」や中期経営計画のスケジュールに合わせ、2035年までのロードマップを基に以下の達成指標を定め、より効率的・効果的に取り組んでいきます。



デジタルと人の力で、 社会に新たな価値と持続可能な未来を

DXは、朝日工業社が「ワクワクする未来」をカタチにするために不可欠なものです。

私たちは、社員・お客様・取引先・地域社会をはじめとする

すべてのステークホルダーとともに、

情熱と技術をもって最適な未来を創造し、

次の100年に向けて変革を継続し、信頼される企業であり続けます。

